Jabra GO™ 6430

取扱説明書

www.jabra.com

ようこそ

Jabra GO 6430 をご購入いただきありがとうございます。本ヘッドセットならではの豊富な機能、ヘッドセットの快適な装着感、使いやすさをぜひお楽しみください。

Jabra GO 6430 パッケージには、Jabra LINK™ 350 USB **Bluetooth®** Adapter と Jabra GO 携帯用充電器も付属しています。Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter をコンピュータに差し込み、**Bluetooth®** 経由でヘッドセットに接続すると、PC 上で実行されているソフトフォンと共にヘッドセットを使用できるようになります。携帯用充電器には、ヘッドセット用のコンパートメントと Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter 用のコンパートメントが両方あるので、簡単に持ち運べるようになっています。

Jabra GO 6430 Headset Features

- ノイズキャンセリング機能付きデュアルマイク。
- **Bluetooth®** 携帯電話に直接接続。
- 軽量 (18g 未満)。
- クイック充電。
- タッチパネルを使った音量/ミュートコントロール。
- 直感的なヘッドセット多機能ボタンで通話コントロールが簡単に。
- イヤーフックとヘッドバンドの装着方法 (ネックバンドも入手可能)。
- 最長 100 メートルの動作範囲。

Jabra LINK 350 USB Bluetooth® Adapter の特長

- **Bluetooth®** ワイヤレステクノロジを使用してヘッドセットを PC に接続。
- USB 経由で PC に接続。
- ソフトフォン (PC) のサポートとコントロール。
- ワイドバンドオーディオ。
- LED 表示。
- 最長 100 メートルの動作範囲。

Jabra GO 携帯用充電器の特長

- 主電源ソケットまたは車のシガーライターソケット (車載充電器と併用時) からヘッドセットを充電します。
- Jabra GO 6430 と Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter を収納でき、持ち運びに便利です。

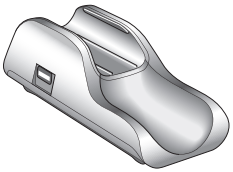
目次

1. 製品の概要 5
1.1 パッケージの内容 5
1.2 ヘッドセット 6
1.3 ヘッドセットアタッチメント 7
1.4 Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter 8
1.5 Jabra Go 携帯用充電器 8
1.6 別売アクセサリー 9
2. 電話機への接続 10
2.1 ヘッドセットの充電 10
2.2 Mobile pHONE uSING **Bluetooth®** に接続する 10
2.3 Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter を使用してソフトフォン (PC) に接続する 11
3. JABRA PC SUITE 13
3.1 Jabra PC Suite をインストールする 13
3.2 アドオン機能の有効化 13
3.3 ファームウェア更新プログラム 14
4. JABRA GO 6430 ヘッドセットの特長 15
4.1 ヘッドセット多機能ボタン 15
4.2 ヘッドセットのタッチパネル 16
4.3 ヘッドセットの LED 表示灯 16
4.4 ヘッドセットのオーディオインジケータ 17
5. JABRA LINK 350 USB **BLUETOOTH®** ADAPTER の特長 18
5.1 Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter のボタン 18
5.2 Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter のランプ 18

6. 通話の管理 19
6.1 電話をかける、着信に応答する、通話を終了する 19
6.2 キャッチホン 19
6.3 通話の衝突 19
6.4 最後にかけた番号にリダイヤルする 19
7. 拡張された JABRA GO 6430 の特長 20
7.1 Safetone™ の聴覚保護機能 20
7.2 ワイヤレスレンジ 20
7.3 ワイドバンドオーディオ 21
7.4 音声メッセージ 21
7.5 トーンの設定 21
7.6 自動 PC オーディオ検出 21
7.7 音楽を聴く 21
7.8 盗難防止 21
8. FAQ とトラブルシューティング 22
9. 技術仕様 24
9.1 Jabra GO 6430 ヘッドセット 24
9.2 Jabra GO 6430 ヘッドセットバッテリー 25
9.3 Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** ADAPTER 25
9.4 Jabra GO 6430 携帯用充電器 26
9.5 原材料とアレルギー 26
9.6 製品の廃棄について 26
9.7 認定と安全規格 27

1. 製品の概要

1.1 パッケージの内容



携帯用充電器

ヘッドセット

Jabra LINK 350 USB
Bluetooth® Adapter

ヘッドバンドアタッチメント

イヤーフックアタッチメント

イヤーバッド

電源アダプター

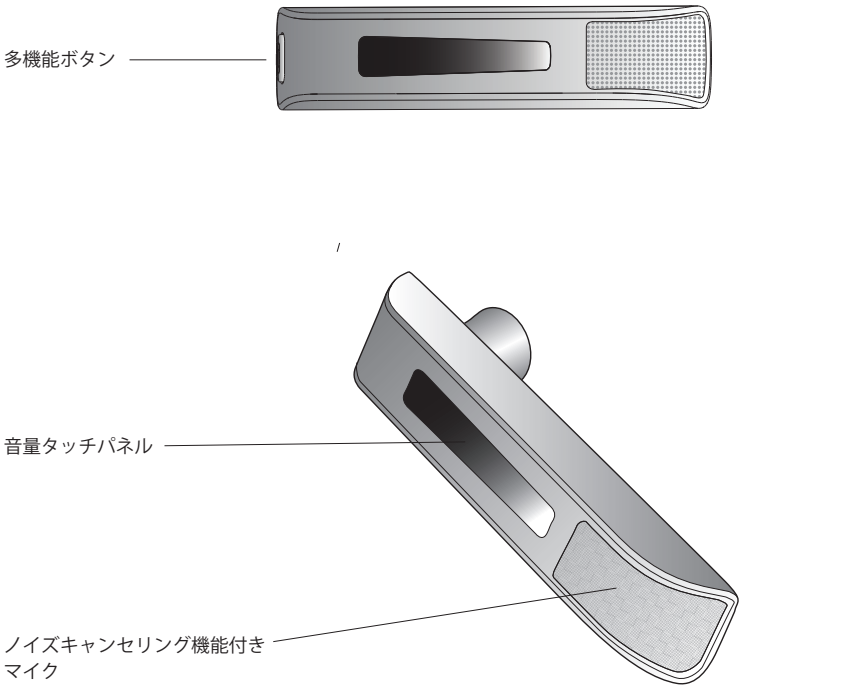
USB ケーブル

インストール CD
(Jabra PC Suite と取扱説明書)

クイックスタートガイド

保証および申告
(Warning & Declaration) ガイド

1.2 ヘッドセット


多機能ボタン
音量タッチパネル
ノイズキャンセリング機能付き
マイク
LED 表示灯
イヤーバッド
イヤーフックアタッ
チメント
充電接触部

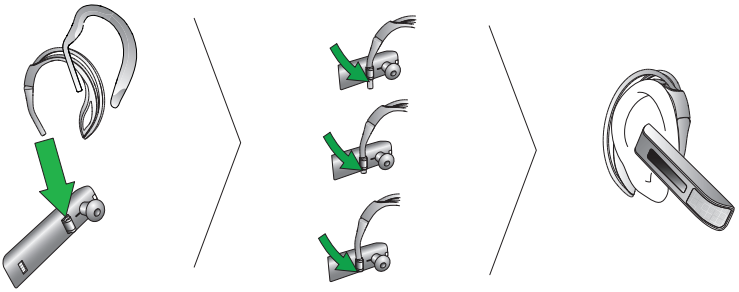
1.3　ヘッドセットアタッチメント

Jabra GO 6430 ヘッドセットを装着するには、イヤーフックとヘッドバンドを使用できます。別売アクセサリーとして、ネックバンドを使用しても装着できます。

左耳でも右耳でも装着できます。いずれの装着方法を使用するにしても、マイクの位置は口の近くにして、ノイズキャンセリング機能と発話品質を最大限に活用してください。

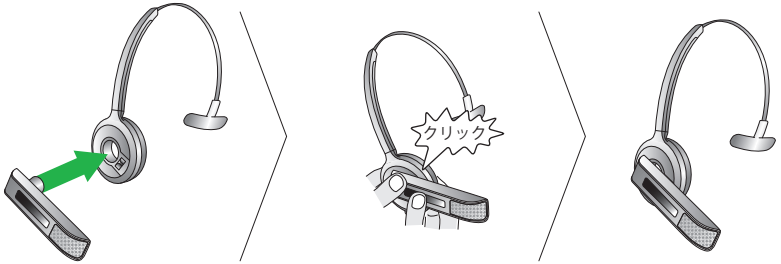
イヤーフックの装着

1. 現在使用している装着アタッチメントがあれば、それを取り外します。
2. イヤーフック装着アタッチメントを左右どちらかの耳に装着できるように組み立てます。ピッタリとフィットするように、イヤーバッドを取り外して代わりに別のサイズを装着します (必要に応じて)。
3　ヘッドセットが耳にピッタリとフィットするように、アタッチメントの取り付け部を上下にスライドします。



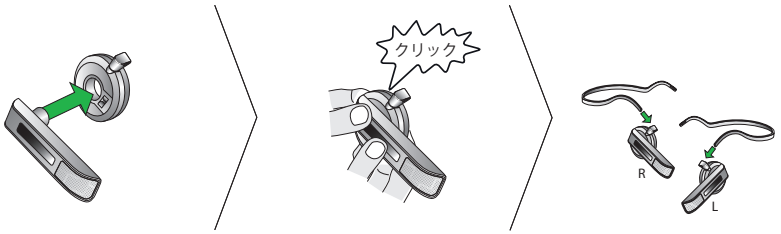
ヘッドバンドの装着

1. 現在使用している装着アタッチメントがあれば、それを取り外します。
2. 図に示すように、ヘッドセットを使用する装着方法ではヘッドセットのイヤーバッドを対応する穴に合わせ、カチッという音がするまでしっかりと押し込みます (カチッとスナップ)。
3. 頭にピッタリとフィットするようにヘッドバンドの長さを調整します。
4. マイクは、なるべく口元の近くに来るように装着してください。



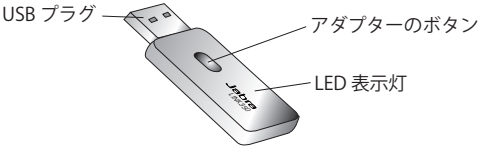
ネックバンド (別売アクセサリー) の装着

1. 現在使用している装着アタッチメントがあれば、それを取り外します。
2. 図に示すように、ネックバンドを使用する装着方法ではヘッドセットのイヤーバッドを対応する穴に合わせ、カチッという音がするまでしっかりと押し込みます (カチッとスナップ)。
3. マイクは、なるべく口元の近くに来るように装着してください。



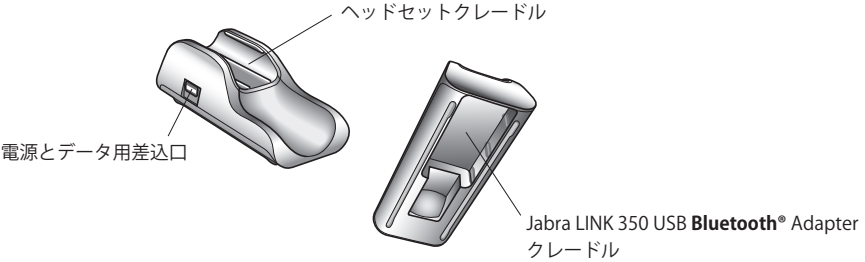
1.4 JABRA LINK 350 USB **BLUETOOTH®** ADAPTER

Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter を PC に接続すると、Jabra GO 6430 ヘッドセットは PC のソフトフォンで機能します。

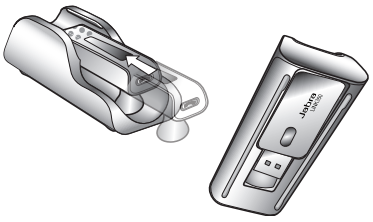


1.5 JABRA GO 携帯用充電器

Jabra GO 携帯用充電器は Jabra GO 6430 を充電します。また、Jabra GO 6430 収納用コンパートメントと Jabra LINK 930 USB **Bluetooth®** Adapter 収納用コンパートメントがあります。



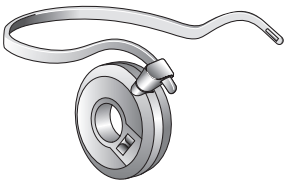
Jabra GO 6430 ヘッドセットと Jabra LINK 350 USB Bluetooth® Adapter の収納



JABRA GO 6430

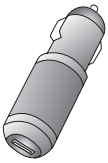
1.6 別売アクセサリー

以下の Jabra GO 6430 アクセサリーは別売りです。

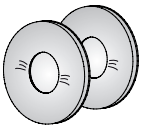


ネックバンドアタッチメント

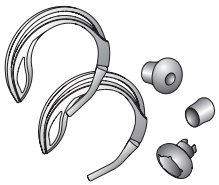
交換用ヘッドバンドアタッチメント



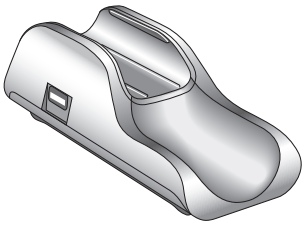
車載充電器

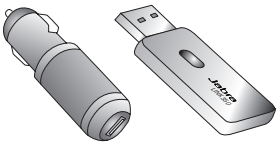


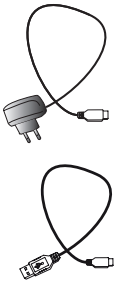
交換用イヤークッション



交換用イヤーフック/対イヤーバッド







携帯用キット

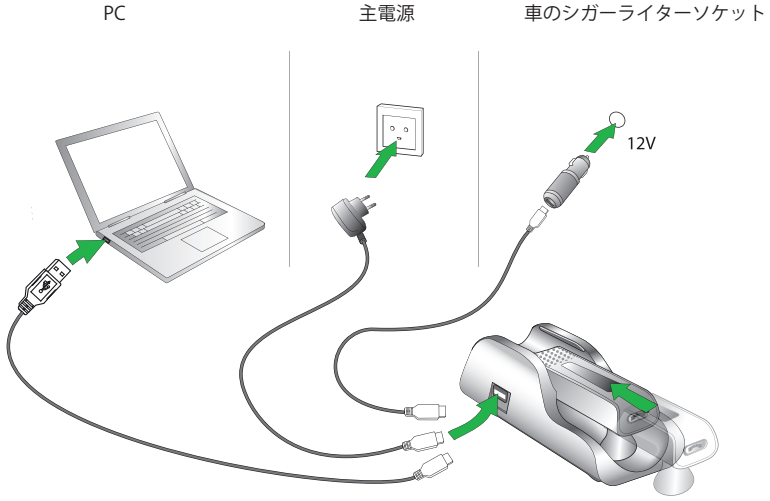
2. 電話機への接続

この章では、Jabra GO 6430 を携帯電話またはソフトフォン (PC) に設定および接続する方法について説明します。

2.1 ヘッドセットの充電

ヘッドセットを充電するには、以下の図に示すように、ヘッドセットを携帯用充電器に差し込み、携帯用充電器を電源に接続します。ヘッドセット LED は充電中は赤色から黄色に変わり、フル充電されると緑色になります。

注意: PC または車のシガーライターソケットに差し込んだときの充電時間は、主電源に差し込んだときの充電時間よりもかなり長くなります。



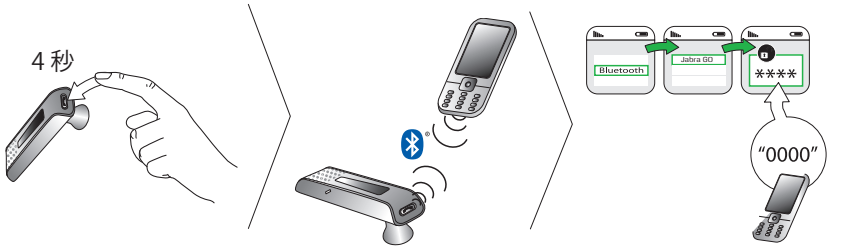
2.2 MOBILE PHONE USING **BLUETOOTH®** に接続する

Bluetooth® を使用して携帯電話を接続すると、ヘッドセットと携帯電話間を直接使用できます。

Bluetooth® 機能を使用して携帯電話に接続する

1. ヘッドセットをオフにする: ヘッドセット多機能ボタンを 4 秒間押したままにします。ヘッドセット LED が 4 回点滅してから、ヘッドセットはオフになります。
2. 電源がオフになったヘッドセットをペアリングモードにする: 多機能ボタンを 4 秒間押したままにします。ヘッドセット LED は青色になって、ヘッドセットがペアリングモードになっていることを示します。
3. 携帯電話で **Bluetooth®** が有効になっていることを確認して、携帯電話を ペアリングモードにします。携帯電話でペアリングモードを有効にする方法の詳細については、特定の携帯電話のマニュアルを参照してください。
4. 携帯電話は使用可能な **Bluetooth®** 対応機器すべてを検索します。リストから [Jabra GO 6430] を選択します。ヘッドセットパスコードとして「0000」(ゼロ 4 個) を入力します (要求に応じて)。

5. これで、携帯電話は Jabra GO 6430 とペアリングを試みます。正常にペアリングされた場合、Jabra GO 6430 と携帯電話はペアリングし、使用できるようになります。ペアリングに失敗した場合は、もう一度やり直してください。



2.3 JABRA LINK 350 USB **BLUETOOTH®** ADAPTER を使用してソフトフォン (PC) に接続する

Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter を使用して PC に接続すると、PC ソフトフォン (Microsoft Lync、Skype など) と接続できるようになります。サポートされているソフトフォンでは、ヘッドセット多機能ボタンを使用した着信の応答や通話の終了など、Jabra Go 6430 ヘッドセットでフル機能を利用できます。サポートされていないソフトフォンでは、ヘッドセットで利用できるのはオーディオ機能のみに限られ、ヘッドセットの通話機能 (着信応答/通話終了など) との双方向機能はありません。サポート対象ソフトフォンの最新リストについては、Jabra Web サイト (www.jabra.com/pcsuite) を参照してください。

Jabra LINK 350 USB Bluetooth® Adapter を PC に接続して、ソフトフォンオーディオを設定する

1. 付属のインストール CD を使用して、Jabra PC Suite をインストールします。詳細については、この取扱説明書の Jabra PC Suite のセクションを参照してください。
2. Jabra LINK USB 350 **Bluetooth®** Adapter を PC 上の使用可能な USB ポートに差し込みます。差し込み時に、アダプターは自動的にインポートされます。
3. アダプターを差し込んでから最初の 3 秒の間、アダプターの LED が点滅して現在のソフトフォンのモードを示します (Microsoft Lync がデフォルト選択されます)。Microsoft Lync と標準ソフトフォンの間で切り替えるには、最初の 3 秒間にアダプターのボタンを軽く押します。
4. 3 秒後に、アダプターの LED に Jabra Go 6430 の現在のステータスが示されます。

アダプターの LED	説明
緑色に点灯	ヘッドセットとアダプターはペアリングされて接続され、かつ PC のソフトフォンが現在のターゲットです。ステップ 4 に進みます。
黄色に点灯	ヘッドセットとアダプターはペアリングされて接続され、かつ携帯電話が現在のターゲットです。ステップ 4 に進みます。
緑色に点滅	ヘッドセットとアダプターはペアリング済みですが、接続されていません。ヘッドセットが電源オンで動作範囲内である場合、接続は自動的に行われます。ヘッドセットは、電源オン時に順々に接続を試み、接続されると、アダプターの LED は緑色または黄色に変わります。接続したら、ステップ 4 に進みます。
青色で点灯	ヘッドセットとアダプターはペアリングされていません。アダプターはペアリングモードです。ヘッドセットとアダプターのペアリングについては、以下のセクション「Jabra GO 6430 ヘッドセットと Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter のペアリング」を参照してください。ペアリングと接続が行われたら (LED が緑色または黄色に点灯)、ステップ 4 に進みます。

5. Jabra GO 6430 をソフトフォン (PC) で使用できるようになりました。

Jabra GO 6430 ヘッドセットと Jabra LINK 350 USB Bluetooth® Adapter のペアリング

Jabra GO 6430 ヘッドセットと Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter は、工場出荷時にあらかじめペアリングされています。以下のペアリング手順は、ペアリング状態が解除されたときにのみ必要です。

1. Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter を PC に装着して、PC の電源をオンにします。
2. アダプターの LED が青色に点灯するまでアダプターのボタンを押したままにして、Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter をペアリングモードにします。
3. ヘッドセットがオンになっている場合は、(ヘッドセット の LED が赤色に 3 回点滅してオフになるまで) ヘッドセットの多機能ボタンを押したままにしてヘッドセットをオフにします。
4. ヘッドセット の LED が青色になるまでヘッドセットの多機能ボタンを押したままにして、ヘッドセットをペアリングモードにします。
5. ヘッドセットを Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter の近くに置いて、ペアリングが成功するまで待ちます。ペアリングが成功すると、アダプターの LED とヘッドセットの LED が青色に 5 回点滅します。
6. これでヘッドセットと Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter はペアリングされ、接続されました。

3. JABRA PC SUITE

Jabra PC Suite は、Jabra GO 6430 をサポートするように設計されたソフトウェアのセットです。Jabra GO 6430 の機能と管理の最適化を図るため、Jabra PC Suite をインストールするように強くお勧めします。

Jabra PC Suite は以下で構成されています。

Jabra Control Center

Jabra GO 6430 の設定管理と監視。

Jabra Device Service

Jabra GO 6430 と Jabra Control Center、およびソフトフォンドライバーの間でのやり取りを管理します。

Jabra Firmware Updater

Jabra GO 6430 ファームウェアおよび Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter ファームウェアを更新します。

オンラインヘルプ

Jabra PC Suite のヘルプセクション。

また、Jabra PC Suite には、さまざまなソフトフォン用のドライバーも付属しています。サポート対象ソフトフォンのリストについては、Jabra Web サイト (www.jabra.com/pcsuite) を参照してください。

3.1 JABRA PC SUITE をインストールする

Jabra PC Suite をインストールするには、インストール CD に収められている Jabra PC Suite セットアップファイルを実行するか、Jabra の Web サイト (www .jabra .com/pcsuite) から最新バージョンをダウンロードします。

3.2 アドオン機能の有効化

Jabra GO 6430 の一部の拡張機能は、ライセンスキーを購入することでご利用いただけます。これらの機能を有効化するには、Jabra Control Center を使用してライセンスキーを入力する必要があります。ライセンスキーは Jabra GO 6430 に付属している場合もあれば、Jabra の eコマースの Web サイトから後で購入することを選択する場合もあります。また、将来のソフトウェアまたはファームウェアの更新を通じて、新しいアドオン機能が利用できるようになることもあります。新しいライセンスキーを購入して入力する方法の詳細については、Jabra PC Suite のオンラインヘルプを参照してください。

3.3 ファームウェア更新プログラム

ファームウェア更新プログラムは、パフォーマンスの改善を行ったり、Jabra GO 6430 や Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter に新しい機能を追加したりします。

Jabra GO 6430 ヘッドセットファームウェアの更新

1. Jabra GO 6430 ヘッドセットを携帯用充電器に差し込みます。また、携帯用充電器が (外部ドッキングステーションやハブではなく) PC の USB ポートに差し込まれていることを確認します。
2. ヘッドセットの多機能ボタンをダブルタップします。すると、ヘッドセット LED が紫色に点灯します。
3. Windows の [スタート] メニューをクリックし、[すべてのプログラム] > [Jabra] > [Jabra PC Suite] > [Jabra Firmware Updater] を選択して、[Jabra Firmware Updater] を起動します。
4. Firmware Updater ウィザードのドロップダウンリストから [Jabra GO 6430] を選択します。
5. 手順を追って実行しファームウェアを更新します。ファームウェアの更新が完了すると、ヘッドセットは再起動します。

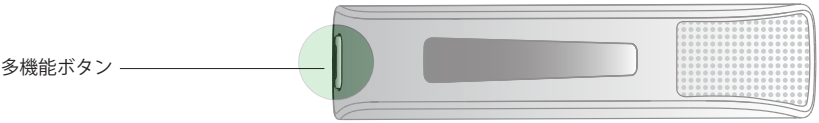
Jabra LINK 350 USB Bluetooth® Adapter ファームウェアの更新

1. Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter を (外部ドッキングステーションやハブではなく) PC の USB ポートに差し込みます。
2. Windows の [スタート] メニューをクリックし、[すべてのプログラム] > [Jabra] > [Jabra PC Suite] > [Jabra Firmware Updater] を選択して、[Jabra Firmware Updater] を起動します。
3. Firmware Updater ウィザードのドロップダウンリストから [Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter] を選択します。
4. 手順を追って実行しファームウェアを更新します。ファームウェアの更新が完了すると、アダプターは再起動します。

4. JABRA GO 6430 ヘッドセットの特長

4.1 ヘッドセット多機能ボタン

ヘッドセット多機能ボタンでは、タップ (軽く押す)、ダブルタップ、またはプレス (押す) を組み合わせて使用することで、着信の応答、通話の終了、保留中の通話の切り替えなどを行えます。

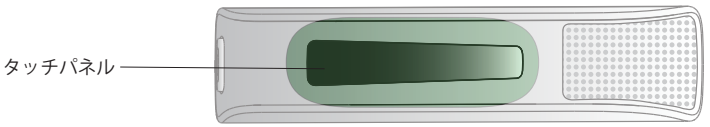


機能	タップ	ダブルタップ	プレス (1 ～ 2 秒間押す)
着信に応答する	✓		
現在の通話を終了する	✓		
音声ダイヤルを有効にする (携帯電話のみ)	✓		
ターゲット電話機で電話回線を開く	✓		
最後にダイヤルした番号に電話をかける		✓	
着信を拒否する (通話中の場合)		✓	
着信を拒否する (通話中でない場合)			✓
現在の通話を保留にして着信に応答する			✓
ターゲット電話機を切り替える			✓
ヘッドセットの電源を入れる			✓
ヘッドセットの電源を切る			✓ (5 秒)
Bluetooth® ペアリングモードを有効にする (電源が入っていない場合)			✓ (5 秒)

4.2　ヘッドセットのタッチパネル

本ヘッドセットのタッチパネルは、ヘッドセットのスピーカー音量とマイクのミュートを制御するタッチ感知式パネルです。

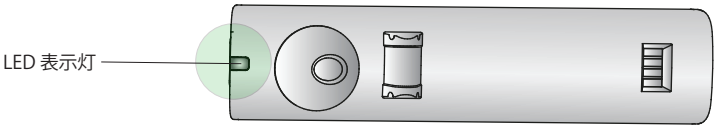
スピーカー音量の変更は、ソフトフォン (PC) または携帯電話に別々に適用されます。



スピーカー音量を上げる	スピーカー音量を下げる	マイクのミュート
タッチパネル上で上方向に (口から遠ざけるように) 指を滑らせます	タッチパネル上で下方向に (口に近づけるように) 指を滑らせます	ダブルタップ

4.3　ヘッドセットの LED 表示灯

LED 表示灯はヘッドセットの状態を示します。



ヘッドセットの状態	バッテリーが完全充電されているときの LED (クリックして表示)	バッテリー残量が少ないときの LED (クリックして表示)
アイドル状態	▶ ○	▶ ○
接続されていない	▶ ○	▶ ○
通話中	▶ ○	▶ ○
電話が鳴っている	▶ ○	▶ ○
電源オン	▶ ○	▶ ○
電源オフ	▶ ○	▶ ○
ペアリング	▶ ○	▶ ○
ペアリングに成功	▶ ○	▶ ○
充電中	▶ ○	▶ ○
フル充電済み	▶ ○	

4.4　ヘッドセットのオーディオインジケータ

ヘッドセットはさまざまなオーディオトーンを再生してヘッドセットの状態や操作を示します。

操作	オーディオサンプル (クリックして試聴)
電源オン	
電源オフ	
ボタンのタップ	
ボタンのダブルタップ	
ボタンのプレス	
最大音量に到達	
最小音量に到達	
マイクのミュート	

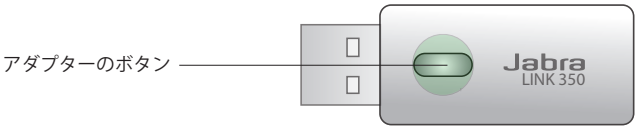
操作	オーディオサンプル (クリックして試聴)
ソフトフォンの着信	
携帯電話の着信	
現時通話状態のときに、別の電話機で着信 (通話の衝突)	
ターゲット電話機を携帯電話に変更	
ターゲット電話機をソフトフォンに変更	
通話の終了	
バッテリー不足	
通話を保留中 (キャッチホン)	
ペアリングに成功	

5. JABRA LINK 350 USB **BLUETOOTH®** ADAPTER の特長

Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter を PC に接続すると、ヘッドセットは PC 上で実行されているソフトフォンでも機能します。

5.1 JABRA LINK 350 USB **BLUETOOTH®** ADAPTER のボタン

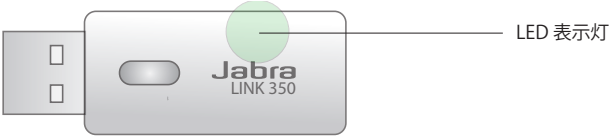
Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter にはボタンが 1 つだけあります。このボタンには 3 つの機能がありますがアダプターのモードによって異なります。



機能	タップ	プレス (1 ～ 3 秒間押す)
Microsoft Lync ソフトフォン (デフォルト) と標準ソフトフォンを切り替える (アダプターを差し込んだ後、最初の 3 秒間)。	✓	
ペアリングモードを有効にする (ペアリングモードになっていない場合)。		✓
ペアリングモードを無効にする (既にペアリングモードになっている場合)。		✓

5.2 JABRA LINK 350 USB **BLUETOOTH®** ADAPTER のランプ

Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter には LED 表示灯が 1 つ実装されています。この LED 表示灯はアダプターの状態と接続を示します。



LED 表示灯	USB アダプターの状態
赤色で点滅	アダプターで Microsoft Lync ソフトフォンモードが選択されている
赤色で 2 回点滅	アダプターで標準のソフトフォンモードが選択されている
緑色に点灯	接続されて使用できる状態 (ソフトフォンは現在のターゲット)
黄色に点灯	接続されて使用できる状態 (携帯電話が現在のターゲット)
緑色でゆっくり点滅	ペアリング済みだが、接続されていない
青色に点灯	ペアリングモード
青色で 5 回点滅	ペアリングに成功
中程度の速さで青色で点滅	通話中またはオーディオストリーミング
青色で 3 回点滅	電話が鳴っている
赤色に点灯	ミュート

6. 通話の管理

6.1 電話をかける、着信に応答する、通話を終了する

	携帯電話またはソフトフォン (PC)
電話をかける	1. ヘッドセットを装着します。 2. 必要に応じて、ヘッドセット多機能ボタンを押して携帯電話とソフトフォン (PC) を切り替えます。ターゲット電話機に目的の電話機を選択します。 3. 携帯電話またはソフトフォンを使って番号をダイヤルし、通話ボタンを押します。オーディオは自動的にヘッドセットに転送されます。
着信の応答	ヘッドセット多機能ボタンを軽く押すか、デフォルトの携帯電話またはソフトフォン (PC) コントロールを使用します。
通話の終了	ヘッドセット多機能ボタンを軽く押すか、デフォルトの携帯電話またはソフトフォン (PC) コントロールを使用します。

6.2 キャッチホン

キャッチホンを使用すると、現在の通話を保留にして、同じ電話機にかかってきた着信に応答できます (サポート対象の携帯電話またはソフトフォン (PC) のみ)。キャッチホンの互換性については、特定の携帯電話またはソフトフォンのマニュアルを参照してください。

	ヘッドセット多機能ボタン
着信に応答し、現在の通話を保留にする	プレス (1 ～ 2 秒間)
着信に応答し、現在の通話を終了する	タップ
着信を拒否し、現在の通話を継続する	ダブルタップ
現在の通話と保留中の通話を切り替える	プレス (1 ～ 2 秒間)

6.3 通話の衝突

通話の衝突は、一方の電話機で通話している最中に別の電話機に通話が着信したときに発生します。(たとえば、現在ソフトフォンで通話している最中に、携帯電話に着信した通話が Jabra GO 6430 に接続された場合)。

通話の衝突の管理は、現在の通話を終了 (ヘッドセット多機能ボタンをタップ) して着信に応答 (ヘッドセット多機能ボタンをタップ) する場合を除いて、ヘッドセット多機能ボタンを使用して行うことができません。着信の電話機のインターフェイスを使用して着信に応答するか、着信を拒否します。着信に応答した場合、現在の通話は、着信の通話が終了するまで保留になります。

6.4 最後にかけた番号にリダイヤルする

Jabra GO 6430 では、最後にダイヤルした番号にリダイヤルできます (サポート対象のソフトフォンと携帯電話のみ)。最後にかけた番号へのリダイヤル機能の互換性については、特定のソフトフォンまたは携帯電話のマニュアルを参照してください。

最後にかけた番号にリダイヤルする

1. 必要に応じて、ヘッドセット多機能ボタンを押して携帯電話とソフトフォン (PC) を切り替え、ターゲット電話機を設定します。
2. 通話中でない場合は、ヘッドセット多機能ボタンをダブルタップして、最後にかけた番号にリダイヤルします。

7. 拡張された JABRA GO 6430 の特長

7.1 SAFETONE™ の聴覚保護機能

Safetone™ には、音響衝撃やノイズ暴露などの起こり得るリスクに対処する効果的な聴覚保護機能が搭載されています。SafeTone™ は PeakStop™ と Intellitone™ の 2 つのコンポーネントで構成されています。

PeakStop™ 音響衝撃保護機能

PeakStop™ は、118dB(A) 以上の大音量を自動的に遮断して、音響衝撃から聴覚を保護します。
PeakStop™ は、Jabra でのみ提供している機能です。

Intellitone™ ノイズ暴露保護機能

IntelliTone™ には、音響衝撃およびノイズ暴露に対処する 4 つ保護レベルが備わっています。IntelliTone™ 設定は、[オーディオ] タブで、Jabra Control Center を経由して変更できます。Intellitone™ は、Jabra でのみ提供している機能です。

保護レベル	基準
レベル 0 (デフォルト)	基本的な保護 (118dB(A) 以上)
レベル 1*	1 日あたりの電話使用時間が 4 時間未満
レベル 2*	1 日あたりの電話使用時間が 4 ～ 8 時間
レベル 3*	1 日あたりの電話使用時間が 8 時間を超える
レベル 4 (TT4)	オーストラリア政府による勧告保護レベル (Telstra)

* 欧州議会/理事会の 2003 年 2 月 6 日指令 2003/10/EC に準拠しています。

7.2 ワイヤレスレンジ

Jabra GO 6430 は、最大ワイヤレスレンジ 100 m をサポートします。実際の最大ワイヤレスレンジは、物理的な障害物や電磁干渉のため、これより多少小さくなる場合があります。

ヘッドセットの音質はヘッドセットが Jabra LINK 350 USB Bluetooth から遠ざかるほど悪化し、近づくほどよくなることがあります。ヘッドセットが完全に動作範囲外になると、数秒ごとに固有のトーン (3 つの迅速な下降音) が再生されます。

ヘッドセットが動作範囲外で通話中になるとオーディオは失われますが、通話は 120 秒間ベースでアクティブな状態を保ちます。通話のオーディオを復元するには、ヘッドセットを Jabra LINK 350 USB Bluetooth の動作範囲内に戻します。

1 時間以上ヘッドセットが Jabra LINK 350 USB Bluetooth の動作範囲外になると、ヘッドセットはバッテリーを維持するため、パワーダウンします。

ワイヤレス範囲設定の変更

1. Jabra Control Center を起動して、[Jabra LINK 350 USB Bluetooth]、[headset] タブの順に選択します。
2. 該当するワイヤレス動作範囲設定を選択します。超低 (動作範囲最大 10 メートル、クラス II 機器として分類)、低 (最大 30 メートル) および標準 (最大 100 メートル) のいずれかを選択して、[Apply] をクリックします。

デフォルトでは Jabra GO 6430 のワイヤレス動作範囲は標準に設定されています。多くのユニットが隣接している場合は、ワイヤレス動作範囲を低または超低に設定するようお勧めします。

7.3 ワイドバンドオーディオ

Jabra GO 6430 では、ワイドバンドオーディオとナローバンドオーディオの両方がサポートされています。バッテリーの充電容量が少ないときには、音質はワイドバンドオーディオのほうが優れています。

固定電話では、ナローバンドがデフォルトで有効です。ソフトフォンでは、ワイドバンドがデフォルトで有効です。携帯電話ではワイドバンドオーディオは使用できません。

ワイドバンドオーディオ設定を変更する

1. Jabra Control Center を起動し、[オーディオ] タブを選択します。
2. [ワイドバンドオーディオの有効化] で該当するチェックボックスにチェックマークを入れてから、[適用] をクリックします。

7.4 音声メッセージ

固定電話、ソフトフォン、携帯電話の切り替えを示すものとして、英語の音声メッセージを聞く、またはミュージックトーンを選択します。

音声メッセージ設定の変更

1. Jabra Control Center を起動し、[ヘッドセット] タブを選択します。
2. [ターゲット変更表示] で該当する設定にチェックマークを入れてから、[適用] をクリックします。

7.5 トーンの設定

すべての音に使用できる、以下の 3 つのイコライザー事前設定から選択します。[高音]、[標準] (デフォルト)、および [低音]。

トーンの設定の変更

1. Jabra Control Center を起動し、[オーディオ] タブを選択します。
2. [トーンの設定] で該当する設定にチェックマークを入れてから、[適用] をクリックします。

7.6 自動 PC オーディオ検出

Jabra GO 6430 は、PC 上で音が検出されたときにヘッドセットと PC の間でオーディオリンクを自動的に確立するように設定することもできます。自動 PC オーディオ検出はデフォルトで有効です。

自動 PC オーディオ検出の有効化/無効化

1. Jabra Control Center を起動し、[オーディオ] タブを選択します。
2. [PC オーディオコントロール] で該当する設定を選択してから、[適用] をクリックします。

7.7 音楽を聴く

PC 上で音楽を再生して聴くには、Jabra Go ベースと PC の間にオーディオリンクを確立する必要があります。オーディオリンクが確立されて、通話中でない場合、PC で再生する音楽やサウンドは (メディアプレーヤーで再生する音楽も含む) ヘッドセットで再生されます。

ベースと PC との間でオーディオリンクを開く/閉じる

1. Jabra Control Center を起動します。
2. 上部のツールバーで [オーディオリンクを開く/閉じる] ボタンをクリックします。

あるいは、Windows タスクバーで Jabra アイコンを右クリックし、[オーディオリンクを開く] または [オーディオリンクを閉じる] を選択します。

7.8 盗難防止

ベースには、セキュリティケーブルを装着するための Kensington セキュリティスロットも組み込まれています。ベースをデスクトップに固定するには、Kensington セキュリティスロット規格に適合したセーフティケーブルを購入し、ケーブルに付属の説明書の指示に従ってください。

8. FAQ とトラブルシューティング

Q ヘッドセットと携帯電話がペアリングできません。

A 以下を確認してください。

- ヘッドセットが充電され、ペアリングモードになっていることを確認します。ヘッドセットが既にオンになっている場合、多機能ボタンを使用して電源をオフにし (4 秒間押したままにする)、次にペアリングモードで電源をオンに戻します (4 秒間押したままにする)。ペアリングモードでは、LED は青色に点灯します。ヘッドセット LED が赤く点灯した場合は、ヘッドセットを充電する必要があります。
- 携帯電話で **Bluetooth®** が有効になっていることを確認して、電話を **Bluetooth®** ペアリングモードにします。

Q ヘッドセットと Jabra LINK 350 USB Bluetooth® Adapter がペアリングできません。

A 以下を確認してください。

- ヘッドセットが充電され、ペアリングモードになっていることを確認します。ヘッドセットが既にオンになっている場合、多機能ボタンを使用して電源をオフにし (4 秒間押したままにする)、次にペアリングモードで電源をオンに戻します (4 秒間押したままにする)。ペアリングモードでは、LED は青色に点灯します。ヘッドセット LED が赤く点灯した場合は、ヘッドセットを充電する必要があります。
- Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter がペアリングモードになっていることを確認します。アダプターを PC に差し込んでから、アダプターの LED が青色になるまでヘッドセットのボタンを押したままにします。

Q コンピュータで Jabra LINK 350 USB Bluetooth® Adapter が検出されません。

A USB **Bluetooth®** Adapter を PC の別の USB ポートに接続してみてください。また、直接接続である必要があり、間に USB ハブがあってはならないことに注意してください。

Q 携帯電話またはソフトフォン (PC) でヘッドセットが動作しません。

A 以下を確認してください。

- ヘッドセットが充電されているか確認してください。フル充電されると、LED が緑色に点灯します。
- ヘッドセットが USB **Bluetooth®** Adapter または携帯電話の動作範囲内であることを確認してください。
- アダプター/携帯電話とヘッドセットがペアリングされていない可能性があります。

Q 携帯電話を使用すると、ヘッドセットから何も聞こえません。

A 以下を確認してください。

- ヘッドセットと携帯電話がペアリングされていることと動作範囲内であることを確認してください。
- ヘッドセットのタッチパネルで指を滑らせ、ヘッドセットのスピーカー音量を上げます。

Q イヤーフック/ヘッドバンド/ネックバンドが壊れています。どうすれば新しいものを入手できますか。

A お近くの Jabra サプライヤーに連絡し、注文してください。

Q 通話相手が無音状態のときにヘッドセットから低いノイズが聞こえます。

A ヘッドセットのスピーカー音量が高すぎる可能性があります。音量を下げるには、ヘッドセットのタッチパネルで指を下に滑らせます。

Q PC からの音や音楽がヘッドセットを通して聞こえません。

A 以下を確認してください。

- Windows コントロールパネルのサウンド関連セクションとお使いのアプリケーションの両方で、Jabra GO 350 が現在のオーディオ機器として選択されていることを確認します。
- PC へのオーディオリンクが確立されていることを確認します。Windows タスクバーで [Jabra Device] アイコンを右クリックします。

- Jabra PC Suite でソフトフォン (PC) が有効になっていることを確認します。

Q Wi-Fi は Jabra GO 6430 に干渉しますか。

A 干渉しません。Jabra GO 6430 では適応型周波数ホッピングを使用して、Wi-Fi によってブロックされているチャネルを避けています。

Q Jabra GO 6430 を使用して通話を盗聴することはできますか。

A **Bluetooth®** ヘッドセット経由で通信に不正アクセスするリスクは、非常に限られています。Jabra GO 6430 では 128 ビット暗号化を使用しています。

Q Jabra GO 6430 の動作範囲はどの程度ですか。

A Jabra GO 6430 ヘッドセットは、以下の最大動作範囲をサポートしています。
- Jabra LINK 350 に接続時、動作範囲は最大 100m です。
- 大半の携帯電話で通話するとき、動作範囲は最大 25m です。

Q Jabra GO ヘッドセットの通話時間はどれくらいですか。

A 約 6 時間です。通話時間はヘッドセットが接続されている機器により異なります。

9. 技術仕様

9.1 JABRA GO 6430 ヘッドセット

装着アタッチメント:
イヤーフック、ヘッドバンド、ネックバンド (ヘッドセットに付属している場合とアクセサリーとして別売りの場合があります)。

寸法:
18mm x 76mm x 22.5mm。

重量:
18g 未満。

通話時間:
最長 6 時間です。

待ち受け時間:
少なくとも 100 時間待ちます。

充電時間:
- 主電源からの充電: 25 分で充電レベルが 0% ～ 80%。
- 車のシガーライターソケットからの充電: 25 分で充電レベルが 0% ～ 80% (ただし、充電器に USB 急速充電端子がある場合)。
- PC (USB) からの充電: 60 分で充電レベルが 0% ～ 80%。

動作環境:
-10°C ～ +60°C (充電時: 0°C ～ +45°C)、最大 95% RH 非結露。

通話コントロール:
通話の応答/終了、音声ダイヤル、着信拒否、リダイヤル、保留中通話の切り替えに対応したヘッドセット多機能ボタン。

音量コントロールとマイクのミュート設定/解除:
ヘッドセットのタッチパネルを使って制御。

ランプ:
マルチカラー LED (通話の状態、バッテリー残量、ペアリングの状態、その他のイベントを示します)。

オーディオインジケータ:
音で、着信、バッテリー不足、音量、マイクのミュート状態、その他のイベントを示します (ターゲット電話機は、英語の音声タグまたはターゲット専用メロディーによって識別できます)。

Bluetooth® バージョン:
BT 2.1。

Bluetooth® 動作範囲:
Bluetooth® ワイヤレステクノロジクラス 1 機器とのペアリング時は最大 100m、**Bluetooth®** ワイヤレステクノロジクラス 2 機器とのペアリング時は最大 25m。

Bluetooth® プロファイル:
ヘッドセット (HSP 1.1)、ハンズフリー (HFP 1.5)、機器識別 (DIP 1.3)。

Bluetooth® ペアリングテーブル:
最大 8 台の信頼できる機器。

スピーカー:
ノイズキャンセリング機能付きデュアルマイク。

音質:
DSP ノイズ低減、エコー除去、音域調整、ナローバンド/ワイドバンドオーディオ (電話機の種類ごとに選択可能)。

ファームウェア更新プログラム:
PC からダウンロード可能。

充電:
携帯用充電器にドッキングして、主電源、PC、または車のシガーライターソケットに接続。

PC ベースの設定:
設定はすべて PC に保存したり、PC から読み込んだりできるため、バックアップと一括展開に役立ちます。

9.2 JABRA GO 6430 ヘッドセットバッテリー

バッテリータイプ:
リチウムイオン。

バッテリー容量:
125 mA/h (一般的)。

バッテリー寿命:
500 充電サイクル以上 (1 日 8 時間使用した場合に 3 年以上)。

保存寿命:
バッテリーは充電が必要になるまでオフ状態で 6 カ月以上充電状態を維持します。

交換:
バッテリーは交換できません。

9.3 JABRA LINK 350 USB **BLUETOOTH®** ADAPTER

寸法:
18.5mm x 53mm x 7.7mm。

動作環境:
-10°C ～ +60°C、最大 95% RH 非結露。

PC 接続:
標準 USB

Bluetooth® バージョン:

BT 2.1、クラス 1。

Bluetooth® 動作範囲:
Bluetooth® ワイヤレステクノロジクラス 1 機器とのペアリング時は最大 100m、クラス 2 機器とのペアリング時は最大 25m。

Bluetooth® プロファイル:
ヘッドセット (HSP 1.1)、ハンズフリー (HFP 1.5)、機器識別 (DIP 1.3)。

Bluetooth® ペアリングテーブル:
最大 8 台の信頼できる機器。

Bluetooth® 同時接続数:
最大 2 個。

Bluetooth® オーディオ帯域幅:
ナローバンドまたはワイドバンド。

ファームウェア更新プログラム:
PC からダウンロード可能。

アダプターのボタン:
Bluetooth® ペアリング、**Bluetooth®** 接続、および一部の通話管理機能。

ランプ:
マルチカラー LED (ペアリングステータス、接続状況、通話ステータス、その他の詳細を示します)。

PC ベースの設定:
設定はすべて PC に保存したり、PC から読み込んだりできるため、バックアップと一括展開に役立ちます。

ソフトフォンサポート:
Skype、Microsoft Office Communicator、Avaya、Cisco IP Communicator の通話処理を完全にサポート。他のソフトフォンについては、ヘッドセットは標準のサウンドカードとして認識されます。PC のドライバー更新プログラムを通じて、その他のソフトフォンのサポートも追加できます。最新の更新については、Jabra の Web サイト (jabra.com/pcsuite) を閲覧してください。

9.4 JABRA GO 6430 携帯用充電器

寸法:
34mm x 83.5mm x 26.5mm。

収納用コンパートメント:
Jabra GO ヘッドセットと Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter の両方を収納します。

出力容量:
5V / 500 mA。

電源とデータ用差込口:
ミニ USB。

接続:

- 主電源ソケット (付属の主電源アダプターを使用)。
- PC (USB) (付属のミニ USB to USB ケーブルを使用)。
- 車のシガーライターソケット (車載充電器アダプターを使用、別売アクセサリー)。

9.5 原材料とアレルギー

ヘッドバンドアタッチメントはステンレススチール製であり、ニッケルコート面を含みません。ヘッドバンドからのニッケル放出量は 1 週間当たり 0.02 μg/cm2 であり、EU 指令 94/27/EF に定められた 1 週間当たり 0.50 μg/cm2 という上限を下回っています。ステンレススチール合金のニッケル放出量は、欧州規格 EN 1811:1998 に基づいてテストされています。

その他の装着アタッチメントはプラスチック製であり、確認されている限り一切のアレルゲンを含んでいません。合成皮革製のイヤークッションにはビニールが含まれていません。ユーザーの肌と接触する可能性のあるニッケル、クロム、天然ゴム等は製品に含まれていません。

9.6 製品の廃棄について

ヘッドセットを廃棄する際は地域の条例に従い、可能な場合はリサイクルしてください。家庭ゴミとして捨てないでください。バッテリーが爆発する可能性があるため、ヘッドセットを火中に投下したりしないでください。また、損傷したバッテリーも爆発する危険があります。

9.7 認定と安全規格

CE

この製品は、R & TTE Directive (99/5/EC) の規定に従って CE マークを取得しています。GN はここに、本製品が指令 1999/5/EC の基本要件とその他の関連条項に適合していることを表明します。詳細は、http://www.jabra.com を参照してください。

本機器は、オーストリア、ベルギー、キプロス、チェコ共和国、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイルランド、イタリア、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルグ、マルタ、ポーランド、ポルトガル、スロバキア、スロベニア、スペイン、スウェーデン、オランダ、英国の EU 諸国、およびアイスランド、ノルウェー、スイスの EFTA 諸国での使用を前提として設計されています。

FCC

本機器は、FCC 規則第 15 条に準拠しています。機器の操作は、以下の 2 つの条件に従って行うものとします。(1) 本機器によって有害な電波障害を生じさせてはいけません。(2) 意図しない操作の原因となる電波障害も含め、受信したあらゆる電波障害を本機器で許容しなければなりません。

ユーザーが本機器に変更を加えることは、その方法を問わず一切禁止されています。Jabra によって明示的に承認されていない変更を加えた場合、機器を操作するためのユーザの権限は無効になります。

本機器は、テストの結果、FCC 規則第 15 条に準ずるクラス B デジタル機器の制限に従っていることが認められています。これらの制限は、本機器が居住地域に取り付けられたときに、有害な電波障害に対する適切な保護を提供するためのものです。本機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用、または放射します。製造元の指示に従わずに取り付け、使用した場合は、無線通信に対する有害な電波障害の原因となる可能性があります。ただし、特定の方法で取り付けたからといって、有害な電波障害が起こらないことが保証されるわけではありません。本機器がラジオもしくはテレビの受信に有害な電波障害を及ぼす原因かどうかは、本機器をオンとオフに切り替えることによって確認できます。本機器が原因の場合は、次の方法をいくつか試して電波障害を解消してください。

- 受信アンテナの方向や位置を変える。
- 本機器と受信機の間隔を広げる。
- 本機器を受信機が接続されている回線とは別のコンセントに接続する。
- 販売元、または熟練したラジオ/テレビの技術者に問い合わせる。

IC 通知 (カナダ)

機器の操作は、以下の 2 つの条件に従って行うものとします。(1) 本機器によって電波障害を生じさせてはいけません。(2) 本機器の意図しない操作の原因となる電波障害も含め、あらゆる電波障害を許容しなければなりません。認定/登録番号の前の「IC:」という表記は、適合宣言書に基づいて登録が行われ、カナダ産業省の定める技術仕様が満たされていることを意味するだけであり、カナダ産業省が本機器を承認したことを意味するものではありません。

世界各地にて特許および意匠登録の出願中

Jabra®

A BRAND BY

GN Netcom

© 2011 GN Netcom A/S. All rights reserved. Jabra® は GN Netcom A/S の登録商標です。この文書に記載されているその他のすべての商標は、各社の商標です。(デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。)

中国製
タイプ: 9400HS/BS

CE

www.jabra.com

32-00684 RevF